

令和6年度 教育事業等 報告ダイジェスト



いさはやマルチスポーツ体験キャンプ



いさはや森のクロスカントリーコース



諫早コミュニケーションアドベンチャー
プログラム (I-CAP)



全国防災ジュニアリーダー育成合宿



いさはや防災教育プログラム

国立諫早青少年自然の家 令和6年度経営方針

【青少年機構VISION ～私たちが目指すもの～】

青少年一人ひとりが 幸福を追求できる 持続可能な社会を実現する

【VISIONを実現するための国立諫早青少年自然の家のPurpose ～私たちの目的～】

人々に共感される愛される教育施設として
いつでもどこでも「リアルな体験」を提供します

- 1 すべての青少年に良質な体験活動を提供する
- 2 体験活動の価値を高める
- 3 地域に根差し豊かな地域社会の創造に貢献する
- 4 ESD※施設としての拠点化を推進する ※持続可能な開発のための教育
- 5 職員がイキイキと働き輝ける

【重点項目 ～「体験活動推進元年！」から3年目～】

J1(重点1) 1人ひとりが広告塔“みんなが広報”の実践

J2(重点2) スポーツ等体験活動に機軸をおいたI-cap(チームビルディング)の普及

J3(重点3) フィールドを活かしたプログラムの開発・試行(特に、防災・減災教育プログラム)

◆主要戦略

●研修支援事業・教育事業

- ・スポーツ団体の利用促進(屋外バスケットボールコートを活用) ・活動や利用に関する動画の作成提供
- ・防災・減災教育プログラムの提供 ・地域団体や外部関係団体と連携した企画の展開
(STSC、全国中高生防災会議、スポーツ体験キャンプ等)

●財務・管理・施設整備

- ・利用料金改定やI-cap等特定活動費 ・九電みらい財団からの委託による自己収入の確保
- ・効率的な開館日設定 ・事業参加費の適切な受益者負担
- ・寄附金の獲得による「森のクロスカントリーコース」の整備

●広報連携活動

- ・「いさはやALLスタッフが広報キーパーソン」
- ・全員でSNSを生かした情報発信
- ・地域メディアへの積極的な取材依頼

●人財育成・働きがい

- ・所内情報共有や発信にICT活用、ペーパーレス化の推進
- ・職員の指導(企画力、インタープリテーション、ファシリテーション力、リスクマネジメント)の質の向上のための研修の企画や参加促進

【教育事業等 掲載一覧】

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1 地域探究オリエンテーション合宿 | 11 NEALインストラクター養成事業 |
| 2 地域探究アワード地方ステージ | 12 自然体験ボランティア養成研修 |
| 3 タラッキーDAYキャンプ | 13 ボランティア自主企画事業 |
| 4 冬の体験フェスティバル | 14 キャンプの日 |
| 5 いさはやマルチスポーツ体験キャンプ | 15 いさはや防災教育プログラム |
| 6 全国防災ジュニアリーダー育成合宿 | 16 環境教育プロジェクト(九電みらいの森) |
| 7 ソーシャルメディアによる「ライブ配信」 | 17 自然の家に来てみんな |
| 8 SEA TO SUMMIT for Children in 諫早 | 18 宿泊体験学習事前研修会 |
| 9 生活・自立支援キャンプ | 19 出前講座・ブース出展 |
| 10 English Day Camp | 20 ながさKids☆TOWN |

令和6年度 教育事業等報告 ダイジェスト

全国高校生体験活動顕彰制度 地域探究オリエンテーション合宿

期日：令和6年4月23日（火）～24日（水）
対象：佐世保南高校文理探究科1年生 70名



自然の家において高校生が「探究のプロセス」を学ぶ合宿です。諫早市内でフィールドワークを行い、それをもとに①課題の設定②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・発表の4つのプロセスを体験します。



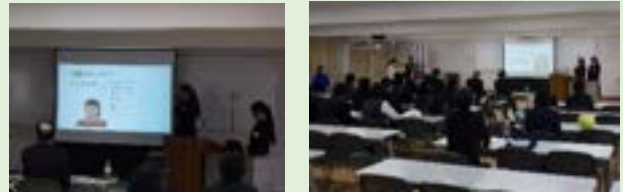
今回の合宿において今後の「探究的な学び」をはじめとする、主体的な学びを進めていく第一歩を踏み出すことができました。



1

全国高校生体験活動顕彰制度 地域探究アワード地方ステージ

期日：令和6年12月25日（水）～26日（木）
対象：佐世保南高校文理探究科2年生 2名
会場：国立阿蘇青少年交流の家



各施設で「探究のプロセス」を学んだ高校生が、自分たちが生活している地域で探究活動を行い、その成果を「実践報告書」としてまとめ、発表会を実施しました。九州の各施設から個人の部に1名、グループの部に8グループがエントリーし、活動内容を報告しました。長崎からは佐世保南高校の生徒2名が参加し、研究の成果と課題を発表しました。



発表会の後には、会場に集まった学生同士で交流会を実施し、親交を深めました。



2

タラッキーDAYキャンプ ～めざせ！自然マイスター！①②③～

期日：①令和6年7月15日（月・祝）※荒天のため中止
②令和6年9月8日（日） 25人
③令和6年11月10日（日） 21人
対象：小学1年生～4年生



毎回異なる自然体験を実施しました。非日常としての自然に親しみ、年齢や性別に関係なく参加者が交流できました。また、3つの目標にむかって活動することで子どもたちの成長につなげることができました。

【目標】

- ①自然と仲良く！みんなと仲良く！
- ②自分のことは自分です！
- ③チャレンジ！



3

冬の体験フェスティバル

期日：令和7年2月24日（月・祝）
対象：幼児・小・中・高・大学生のいる家族 712人



フェスティバルは「家族みんなで遊ぼう祭（防災）」をテーマに、こどもの城・コスモス花宇宙館にて開催しました。体験ブースでは、おなじみの各種クラフトや薪割りなどのほか、天ぷら油から精製した燃料で走る「バイオディーゼルゴーカート」や災害時にも活躍する「ショベルカー乗車体験」が実施され、多くの家族連れでにぎわいました。液化化現象をテーマとしたワークショップの参加者からは、驚きとなるほどの連続だったとの声があがりました。



4

いさはやマルチスポーツ体験キャンプ

期日：令和6年11月23日(土・祝)～24日(日) 88名
対象：小学3年生～6年生



2日間で、I-CAP（仲間作りの活動）や3つのスポーツ（バスケットボール、アーチェリー、フェンシング）を体験しました。スポーツ体験では、3種目のスポーツを1種目ずつ体験し、「楽しい」「またやりたい」などの声が多く聞かれ、満足度アンケートでは、「とても楽しかった」「楽しかった」と全員が答えていました。



5

令和6年度全国中学生・高校生防災会議 「全国防災ジュニアリーダー育成合宿」

期日：令和6年12月20日(金)～22日(日) 98名
※事前事後のオンラインプログラムを実施
対象：中学生・高校生及び教員



全国の防災減災活動に取り組む中学生、高校生が集い、講義やフィールドワークにより新たな知識や情報を得るとともに、参加者同士の意見交換や協働によるアクションプランの作成により、学びあいの絶好機会となりました。

また、事前と事後のオンラインでのミーティングを行い、メインプログラムにおける学びの最大化や関係性の継続を図りました。



6

ソーシャルメディアによる「ライブ配信」

「いさはやマルチスポーツ体験キャンプ」「全国防災ジュニアリーダー育成合宿」において実施



マルチスポーツ体験キャンプにおいてはインスタグラムでライブ配信、全国中高生防災会議においてはパネルディスカッションの録画をYouTubeで配信しました。

事業中の参加者の様子を保護者が見ることができ、安心につながったり、学校での学習に繋げやすくなりました。



7

SEA TO SUMMIT for Children in 諫早 ～0から996m!!力を合わせて海からの冒険～

期日：令和6年10月19日(土)～20(日)
対象：小学3年生～6年生 15人



日常ではなかなか体験できないカヌーやマウンテンバイク、登山を実施できたことで、参加者の高い満足度を得られました。また、行程の途中で環境クイズに挑戦したことで、環境について考えることができました。



8

生活・自立支援キャンプ ひとり親家庭の子ども支援事業

期日：令和6年8月23日（金）～25日（日）
対象：ひとり親家庭の児童・生徒 39名



ひとり親家庭の子どもたちが、共同宿泊生活の中で基本的な生活習慣の定着を目指して、「早寝早起き朝ごはん」や「ごはんづくり」などの体験活動を行いました。

沢登りでは、仲間と協力し、助け合いながら活動することで、信頼や協力する心を育みました。乗馬体験や藍染体験等、日常生活では経験できない活動にも取り組みました。夜には、星空観察で星空の美しさを体感し、最終日にはみんなで花火をしながら親交を深めました。



9

English Day Camp ～Let's enjoy English～

期日：令和6年9月28日（土）
対象：諫早市立の小学4年生 33名



諫早市教育委員会、鎮西学院大学の学生などの皆さんと共に、子どもたちが英語に楽しく親しめる事業を行いました。

英語でのゲームを沢山取り入れ、参加者が英語や海外の文化に触れる良いきっかけとなりました。



10

自然体験活動上級指導者 (NEALインストラクター)養成事業

期日：令和7年3月4日（火）～6日（木） 13人

対象：NEALリーダーを取得し、かつ演習Ⅰを履修済みの方



各講義において、講師をお招きすることでより質の高い充実した内容で実施することができました。

講習した内容を今後に生かしたいといった声がよせられるなど、充実した3日間となりました。

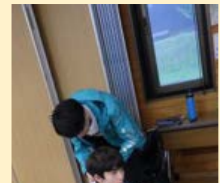


11

自然体験活動ボランティア養成研修

期日：令和6年6月22日（土）～23日（土）

対象：高校生以上の体験活動に興味のある方 12名



青少年教育振興機構でボランティア活動をするための養成研修として、ボランティア活動の意義や心構えの他、応急手当や野外活動の技術を学びました。修了した皆さんは、諫早自然の家の様々な教育事業でサポートをしてくださいました。



12

ボランティア自主企画事業

タラッキーDAYキャンプ
～めざせ！自然マイスター！④～

期日：令和6年12月8日（日）

対象：各回小学1年生～4年生 24名



法人ボランティアメンバーの企画運営のもと、参加した子どもたちは、仲間やボランティアとの交流を通して自然に親しむことができました。

企画したボランティアからは「事業を『イチ』からつくり上げることの大変さを学びました。考えていくたびに新たな気付きが出てくるなど、とても勉強になりました」との感想がだされるなど、次の取組につながる事業となりました。



13

キャンプの日(デイキャンプ・テント泊体験)

デイキャンプ 4,5,6,7,8,9,11,3月 第3日曜日
(毎月第3日曜日は長崎・佐賀県の日)

テント泊体験 5,6,3月 第3土・日曜日 8家族限定

対象：幼児・小・中・高・大学生のいる家族



焚火を囲んで持参した食材を焼いて食べたり、ゆったりとした家族団らんのひと時を過ごしました。

デイキャンプでは、特別プログラムとして木のネームプレート作りや沢あそびを実施した回もあり、多くの家族でにぎわいました。

また、テント泊体験ではかまどや焚き火台を使って食事作りをしたり、テントの設営を行いました。



14

いさはや防災教育プログラム

期日：令和6年10月22～23日

対象：諫早市立諫早小学校5年生 80名



令和3～5年に行った実践研究事業で開発した防災・減災教育プログラムを、諫早市立諫早小学校の宿泊学習の活動において提供しました。

また、この取組を令和6年11月15～17日に開催された「北海道アウトドアフォーラム2024」にて発表・意見交換をし、広く普及を図りました。

今後は、開発した活動プログラムの活用・改善を推進していきます。



15

環境教育プロジェクト(九電みらいの森)

期日：

- 令和6年10月28日(月) ①真津山小学校4年生、61名
- 29日(火) ②真津山小学校4年生、62名
- 11月 5日(火) ③森山西小学校4年生、23名
- 6日(水) ④長田小学校5年生、44名
- 13日(水) ⑤西与賀小学校5年生、47名
- 14日(木) ⑥明倫小学校4年生、35名
- 15日(金) ⑦明倫小学校4年生、35名
- 19日(火) ⑧富士小学校5年生、14名
- 19日(火) ⑧手熊小学校3.4年生、7名
- 20日(水) ⑨能古小学校5年生、21名
- 21日(木) ⑩愛宕浜小学校5年生、62名

全10日間実施



公益財団法人「九電みらい財団」と連携・協力して、「いさはや九電みらいの森」において、10回の環境教育を行いました。

森林散策や育林・観察体験、雨天時の実験などを通して、「自然を大切にする気持ちを育てる」ことができました。



16

自然の家にきてみんな

期日：令和6年11月8日(金)
 対象：長崎県立こども医療福祉センター 児童・生徒16名
 期日：令和6年11月26日(火)
 対象：時津町教育支援センター「ひだまり」児童・生徒8名

長崎県教育委員会と連携し、不登校、引きこもり等の課題を抱える児童生徒及びその保護者を対象とした体験活動の機会を提供しました。具体的には、ピザづくりやスポーツ活動、木工クラフト、自分たちで育てた芋を焼いたりする活動などを行いました。活動した子どもたちからは、「楽しかった」「また来たい」など前向きな発言が多く聞かれました。



17

宿泊体験学習事前研修会

対象：令和6年8月以降に利用する学校関係者
 日時：令和6年8月2日(金) 40名、5日(月) 19日(月) 17名、26日(月) 10名



諫早青少年自然の家を利用して宿泊体験学習を実施する小中学校が、目的やねらいを明確にしたより教育効果の高い活動プログラムを企画するために、各校の担当の先生方を対象とした事前下見やプログラム相談会を実施しました。

先生方には、実際にインシニアティブゲームを体験することで、活動の進め方や有用性を学びました。合同で行うことで、小規模の学校の先生方も安心して下見を行うことができました。また、同日にプログラム相談会を実施することで、各校の目的に沿った活動プログラム作成につなげることができました。



18

出前講座・ブース出展

令和6年度は、以下の活動を展開しました。

- 長崎大学ちよいボラ祭 令和6年4月1日
- 諫早つつじ祭り 令和6年4月13・14日
- 鎮西大学出前講座 令和6年4月19日
- 純心大学フレッシュマンフェスタ 令和6年4月19日
- 諫早市子ども会連合会 令和6年4月28日
- PTA学級委員説明会 令和6年5月14・15・16日
- 諫早市こどもの城English Concert 令和6年6月26日
- 長崎純心大学講話 令和6年6月21日
- 親子DEのんびりDAY 令和6年7月28日
- 夏休み物作り教室 令和6年6月8月4日
- 出島メッセ長崎 令和6年8月17日
- 鶴鳴祭 令和6年8月31日
- 諫早東高校出前指導 令和6年10月12日
- 純心大学出前講座 令和6年10月29日、11月5日
- 長崎刑務所矯正展 令和6年11月9・10日
- 山茶花高原アウトドアガラ 令和6年12月1日
- アーティストフェス 令和6年12月7日
- 長崎大学出前講座 令和6年12月13日
- 諫早神社流鏝馬 令和7年3月30日



19

ながさ Kids ☆ TOWN

期日：令和6年9月15日(日)～16日(月)
 対象：小学3年生～中学3年生 各日100名
 主催：NPO法人インフィニティー



「ながさkids☆Town」は、長崎シビックホールで行われた、子どもたち自身が仕事を選んで働いて、給料をもらって、買い物、納税などを通して社会の仕組みを学ぶイベントです。

自然の家の出展ブース(木工作り、缶バッチ作り)で働いた子どもたちからは、「自然の家の仕事が楽しかった」「今度は自然の家に行ってみたい、泊りたい」などと前向きな意見が多く聞かれました。

20

スポーツ体験 2つのおすすめ

その1

森のクロスカントリーコース

1周
1,500m



コース 利用料

- ・未就学児 無料
- ・小学生 50円/人
- ・中学生以上 100円/人
- ・年間団体利用料金 8,000円/団体

その2

屋外バスケットコート Treasure Court



コート 利用料

- 【日帰り利用】
- ・全面：半日 500円

